



原子力機構週報

(7/14 ~ 7/20)

原子力機構近況

- 原子力機構は、東京電力福島第一原子力発電所事故に関してさまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については下記に掲載しております。
<http://www.jaea.go.jp/fukushima/index.html>
- 7月9日(月)、IUPAP (国際純粋・応用物理学連合) が磁気物理学の分野で顕著な貢献をした科学者に授与する「2012 IUPAP Magnetism Award and Néel Medal」を決定し、原子力機構は以下の通り受賞いたしました。(別添1参照)
受賞者：先端基礎研究センター長 前川禎通
受賞内容：『磁気伝導現象に関する先導的研究とスピントロニクス基礎理論の構築』に関する研究
詳細は、<http://asrc.jaea.go.jp/IUPAP2012/>
- 7月20日(金)、小型化が可能な高出力レーザーを利用した方法では世界最高となる40メガ電子ボルト以上の陽子線の加速に成功したことを財団法人若狭湾エネルギー研究センター及び国立大学法人神戸大学と共同発表いたしました。
- 7月20日(金)、海外の若手研究者・技術者を対象として、原子力機構が有する材料試験炉JMTRの照射利用を題材としたオンサイト研修を茨城県大洗町にある大洗研究開発センター(茨城県大洗町)で開始することを発表いたしました。

各研究開発拠点等のトピックスについて

- 最先端の研究施設の第一線で活躍する研究者・技術者と直接対話しながら3日間を研究の現場で過ごしていただける、実験・実習を主体とした科学技術体験合宿プログラム「サマー・サイエンスキャンプ2012」(科学技術振興機構主催)を開催いたします。
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/02/info/120717/index.html>
- 那珂市民向け施設見学会を開催いたしました。(那珂 7/14)
- 「幌延深地層研究計画 平成23年度調査研究成果報告」自治体への説明会を開催いたしました。(幌延町 7/18、北海道庁 7/19)
- 「けいはんなビジネスメッセ」へ出展いたしました。(関西 7/19)



- 「第18回サイエンスカフェ in リコッティ」を開催いたします。(東海 7/21 予定)
 テーマ:「なか博士による、より安全・安心な原子のエネルギー(核融合)への挑戦」
 詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tokai/science_cafe.html
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 7/21 予定)
- 那珂市民向け施設見学会を開催いたします。(那珂 7/21 予定)
 詳細は<http://www.naka.jaea.go.jp/visit120714-21.pdf>
- 幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたします。(幌延 7/22 予定)
 詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kengaku_sunday.html
- 「J-PARC 施設公開」を開催いたします。(J-PARC センター7/29 予定)
 詳細は、http://j-parc.jp/ja/topics/2012/jparc_ja.html
- 「放射線取扱実践講座」を開催いたします。(大洗 8/6~9 予定)
 詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/o-arai/news/2012/120705-2.pdf>
- 小中学生向け放射線教室「君もほうしゃせん博士になろう!」を開催いたします。(大洗 8/24、9/1、9/2 予定)
 詳細は、<http://www.oarai.jaea.go.jp/04/o-arai/news/2012/120718.pdf>

各研究開発拠点等のその他の状況について

- 別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人日本原子力研究開発機構	独立行政法人日本原子力研究開発機構
広報部 報道課長代理	人形峠環境技術センター
藤原 利如	総務課長
TEL 03 (3592) 2346	小椋 幸男
	TEL 0868(44)2211 [代表]



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>
 原子力機構携帯 HP: <http://www.jaea.go.jp/i/>
 メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.html

各研究開発拠点等のその他の状況について

1. 人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去・回収試験設備停止中
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備運転中（4/18～9/28 予定）
- (3) 製錬転換施設：硝酸廃液処理試験設備停止中
製錬転換施設内の設備機器等解体・撤去作業上期分終了（5/17～7/17）、下期分準備中

2. 本部

- ・ 地震による施設の復旧作業中

3. 東海研究開発センター

○地震による施設の復旧作業中

1) 原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H23/9/1～）
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

2) 核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ 施設の点検中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

4. J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 地震による施設の復旧作業中
 - ・ 夏期メンテナンス作業中（7/2～）

5. 大洗研究開発センター

○地震による施設の復旧作業中

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

6. 敦賀本部

1) 高速増殖炉研究開発センター

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅ：性能試験中（H22/5/6～）
 - ・ 平成 22・23 年度設備点検（H22/10/1～）
 - ・ 炉内中継装置の機能確認後の後片付け作業（6/22～）

2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

- (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等の重水回収及びトリチウム除去)（H21/1/26～）

- ・ 放射性廃棄物処理系配管取替工事 (6/18～)

7. 那珂核融合研究所

○地震による施設の復旧作業中

- (1) 臨界プラズマ試験装置(JT-60) : 装置停止中、一部機器の点検整備実施中、JT-60SA に向けた既存装置の解体・改造準備実施中、高周波加熱装置の試験を実施 (5/17～10/12 予定)

8. 高崎量子応用研究所

- (1) イオン照射研究施設(TIARA)
 - ・ サイクロトロン: 施設定期整備中 (7/13～9/7 予定)、タンデム加速器: 施設定期整備中 (7/13～7/23 予定)、シングルエンド加速器: 施設定期整備中 (7/13～7/23 予定)、イオン注入装置: 施設定期整備中 (7/13～7/23 予定)
- (2) コバルト 60 照射施設
 - ・ 第1照射棟: 施設定期点検中 (7/17～8/3 予定)、第2照射棟: 運転中、食品照射棟: 運転中
- (3) 電子線照射施設
 - ・ 1号加速器: 運転中

9. 関西光科学研究所

1) 木津地区

- (1) 高強度場生成 T3 レーザー(J-KAREN) : 運転中
- (2) X線レーザー実験装置: 運転中

2) 播磨地区

- (1) 大型放射光施設(SPring-8) : 第3サイクル運転終了 (7/18)
夏期運転停止 (7/19～9/23)、第4サイクルは9/24～予定

10. 幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事 (500m 掘削予定) : (7/20 現在)
 - ・ 立坑掘削作業
 - 東立坑 (維持管理) : 掘削深度 350.5m
 - 換気立坑 (維持管理) : 掘削深度 350.5m
 - 西立坑 (立坑掘削覆工) : 掘削深度 83.0m
 - ・ 水平坑道掘削作業
 - 深度 140m 水平坑道 (維持管理) : 掘削長 183.5m
 - 東立坑 210m ポンプ座 (維持管理) : 掘削長 11.1m
 - 深度 250m 水平坑道 (維持管理) : 掘削長 188.1m
 - 深度 350m 調査坑道 (坑道掘削覆工) : 掘削長 125.4m

11. 東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事 (1,000m 掘削予定)
 - ・ 立坑掘削作業 : (7/20 現在)
 - 主立坑 (掘削中) 掘削深度 500.4m、換気立坑 (掘削中) 掘削深度 500.2m
 - 坑内外設備の維持管理
 - ・ 水平坑道 (深度 500m) 掘削作業 (H23/4/21～)
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備 : 放流を実施中

12. 青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置 AMS による分析業務及び分析技術開発(むつ地区)
 - ・ 環境試料中の炭素(C-14)の測定
 - ・ 少量炭素試料(C-14)の分析技術開発を継続中
 - ・ 環境試料中放射性ヨウ素(I-129)の分析技術開発を継続中

「2012 IUPAP Magnetism Award and Néel Medal」受賞

原子力機構の前川禎通 先端基礎研究センター長と東京大学の十倉好紀教授(兼理化学研究所グループディレクター) は平成 24 年 7 月 9 日(月)、大韓民国の釜山で開催された “The 19th International Conference on Magnetism (ICM 2012)” (7 月 8 日～13 日) において「2012 IUPAP Magnetism Award and Néel Medal」を受賞しました。

この賞は、IUPAP*が磁気物理学の分野で顕著な貢献をした科学者に 3 年に一度贈呈する、同分野では国際的に最も権威ある賞です。授与式では、近代磁気物理学の創始者のひとりである Louis Néel 博士を記念したネールメダルと賞状が贈呈されました。

今回の受賞は『磁気伝導現象に関する先導的研究とスピントロニクス基礎理論の構築』に関する研究が評価されたものです。

(*IUPAP : 国際純粋・応用物理学連合)



○授与式でのスピーチ



○ネールメダル及び賞状